

編集後記

▼成寿四十四号お届け致します。

今年には各地で自然災害の多い年でした。二月には関東で二週続けての豪雪。八月には京都や兵庫での集中豪雨。広島土砂災害、台風十九号の日本横断。御岳山の噴火。：。当たり前でない現実を見せつけられ、自然への畏怖をまた新たに致しました。東日本大震災の復興もまだまだ。被災されました多くの方々へ心より御見舞い申し上げます。今年も一日も早い復興を祈念致します。今年もお寺に寄せられた浄財の一部を寄附させて頂きました。

▼節分の豆まき。鳥居総代のお世話で友綱部屋の力士衆、魁聖関による豆まき。今年特別にちゃんこなべの炊き出し。嬉しそうに召し上がる人々の笑顔にこちらもニッコリ。(株)板橋様による特設舞台やテントの設営、陰でご尽力頂いた後援会長はじめ多くの方々のお力です。感謝申し上げます。

▼横浜やすらぎの郷霊園に合祀墓、『やすらぎの塔』を建立致しました。昨今お

墓事情も様々ですが時代に流されず、寺として供養を中心にした霊園づくり。お墓にお悩みの方、ご相談下さい。

▼来年は大本山總持寺二祖峨山韶禪師六五〇回大遠忌です。善光寺でも団体での参拝を予定しています。(平成二十七年九月二十九日)詳細は後日ご通知申し上げますが、檀信徒各家のご先祖様のご供養と先代住職の供養もお勤めいただく予定です。

▼六年後の二〇二〇年には東京オリンピックが開催。巷では「それまでは長生きしたい。冥土の土産話にしたい」などの声もちらほら。健康寿命が延び元気の張り合いになるのなら何よりです。

▼先代住職の『茶禪一味』。

「お・も・て・な・し」の精神。お茶の侘び、活き活きとした禪の心を説いて止まないその言葉は今一度皆さまと味わいたく再掲載させて頂きました。

▼会者定離。伊藤初枝元婦人会会長がご逝去されました。故伊藤喜三郎(三喜庵)先生の奥様。先代住職夫妻の仲人でもあり、善光寺の各行持や旅行にも度々参加して下さい公私共に大変お世話になりました。衷心よりご冥福を

お祈り申し上げます。

▼善光寺講座、お寺で論語を学ぶ。仏教と論語が解けあう世界。老若男女皆さまアツという間の一時間です。共に楽しみながら学びましょう。

来年は坐禅会や写経会、書道教室。そして新しく華道教室も始めます。

▼健康寿命という言葉が流行っているそうです。元気に健康で生活ができる期間をいかに延ばすか。ウォーキングや〇〇体操などで身体を鍛え病気よ、バイバイ！そして身体だけでなくお寺に足を運んで心も健康に。心やすらぐひと時を。ご法事の他にも各行持・催事へのご参加、またお気軽に御参詣下さいますよう、お待ちしております。

成寿 第四十四巻

平成二十六年十二月二十日発行

発行所 成寿山善光寺

横浜市港南区日野中央一丁目

十二番九号

電話 〇四五(八四五)一三七一

FAX 〇四五(八四六)二〇〇〇

印刷所 (株)中外日報社





横濱善光寺